



編集発行  
日本共産党鶴岡市議団  
鶴岡市美原町16-5  
電話22-3313  
qqsw67zb9@bird.ocn.ne.jp

http://www6.ocn.ne.jp/~jcp-tsur/

高橋ちづ子  
紙智子  
国会議員連絡所  
県市議団事務所  
鶴岡市美原町16-5  
☎22-3313  
FAX24-4096

無料生活相談所

徹  
長者町11-26  
24-2414

加藤太一  
稲生2-6-6  
24-5935

加藤 鉦一  
宝徳仲田56  
64-3941

菅井 巖  
中 桶 9 6  
33-0534

### 三川町ゴミ処理受委託問題

## 市長に「再発防止申し入れへ」

### 共産党は百条委設置要求、与党会派の反対で実現せず

22日、鶴岡市議会会派代表者会議が行われ、三川町のゴミ処理の一連の問題に対する対応を協議しました。日本共産党市議団は地方自治法第百条に基づき調査委員会を設置し、真相解明と責任の所在を明らかにするよう求めました。(党市議団の見解は別掲)

### 三川町との廃棄物処理をめぐ る問題への対応について

2016年3月22日 日本共産党鶴岡市議団

三川町のゴミ受委託問題と両市町が策定した「鶴岡市・三川町地域循環型社会形成推進地域計画」(以下「地域計画」)の鶴岡市の勝手な計画変更及び三川町の合意・了解なしに三川町の担当課名を使用した環境省に報告するという事態が発生したことは鶴岡市の行政

運営として極めて異常で重大な問題である。

2015年6月議会で総務部長は「ごみ処理施設の整備事業の着手を控えたこの時期にこそ、それ(合併)を

求めるタイミングである」と述べている。三川町との協議を続けることが出来なくなったのではないかと、問題の核心の一つはこの点にあり、その経緯と市長の責任が問われなければならない。

その結果、事務方がそれまで行っていた三川町との協議を続けることが出来なくなったのではないかと、問題の核心の一つはこの点にあり、その経緯と市長の責任が問われなければならない。

## 2月県議会終わる

▽17日に県議会2月定例会が閉会しました。▽自民党は代表質問で、アベノミクスの新三本の矢と地方創生への期待を謳い、戦争法とTPPを正当化しつつ、吉村知事に「参院選にどう臨むか」と迫りました。「特に考えていない」という答弁に「偏るなよ」などとヤジを飛ばして騒然。参院選の危機感を露わにしました。一般質問では、「社会保障は自助互助共助。保育園などの箱物(一)は抑制」などと「トランプ氏」のような質問も飛び出しました。政府の言う三世代同居促進の狙いを明瞭

にするものでした。戦争法廃止を求める請願は、北朝鮮問題や尖閣諸島問題などを挙げて数の力で否決しました。県議会で多数を占めてはいるものの、県民の願いとは対立する勢力であることを浮き彫りにしました。▽県政クラブの代表質問は、格差と貧困の解消、中小企業の支援策の充実を問うなど、共感する部分がありました。副議長選挙では、「第二会派から選出がルール」と主張し県政クラブの候補に投票しました。県議会でも反自民の共闘を進めていきます。(県議 関 徹)

める機会と答弁している。

市長は「果たして他の市町村まで面倒見られるかという点、私はそういう事態にはならないことが想定されま

す」「早晩、合併について三川町に対して申し入れをしなければならぬ」と思っております。それがなければ、ゴミ問題について市長としてコーサインを出すことは出来ない」と答弁している。

これらの議会答弁は、ゴミ問題で三川町に合併を働き掛け、合併の方針が示されなければゴミ処理受託を示したことになる。

その結果、事務方がそれまで行っていた三川町との協議を続けることが出来なくなったのではないかと、問題の核心の一つはこの点にあり、その経緯と市長の責任が問われなければならない。

12月22日付けの鶴岡市長名で三川町長に宛てた「一般廃棄物に係る事務の委託について(回答)」の文書は、

2015年4月6日付けの三川町からの委託の依頼に対する回答となっている。

しかし、3月11日の三川町議会では、「鶴岡市の担当者から三川町の依頼がないと三

川町を対象とした検討が出来ないので要請文を提出してほしい」旨の話があり依頼書を提出した」と答弁している。

この要請に対する鶴岡市の回答が「ゴミ受け入れ拒否」となったものであり、市の方針転換の経過について明らかにする必要があるので。

「地域計画」は、表題にも両市町の名称が記されており、両市町で策定したことが明らかであったにもかかわらず、なぜ三川町との合意なしに計画変更報告を提出したのか。

「失念による実務的ミス」では済まされない。両市町の担当者から真意を質す必要がある。

3月8日の会派代表者会議で、市当局は「三川町の合意なしに担当課名を記して『地域計画』の変更届けを提出したことを知ったのは3月2日になってから」と報告している。

しかし、2月3日の会派代表者会議で、新政クラブの団長が「鶴岡市1市では変更申請が出来なかったのか」と質したのに対して、

市民部長は「出来なかった」と答えている。

また、日本共産党県議団が県の担当者に問い合わせたところ、

(2面につづく)



# 地域内分権・市民負担軽減を

## 共産党・加藤鉦一議員が新年度予算に反対討論

会委 鶴岡市特別  
市特別  
鶴岡市  
予算

23日の鶴岡市議会予算特別委員会で、日本共産党の加藤鉦一議員は、平成28年度鶴岡市一般会計予算、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険特別会計予算、水道・下水道事業会計予算に反対討論を行いました。

討論の要点は次の通りです。  
「ゴミ処理はもともと広域処理する性格の事務であり、自前で出来なければ合併を迫る市長のやり方は、過去に総務省から不適切とされた問題であり、それを再び繰り返すことは許されない。」

国保税の1人平均2万1154円、19・38%の引き上げは、滞納が増える恐れがある。減税による負担軽減と、非正規労働から正規労働への転換を図るなど、生活再建を援助すべきだ。

介護保険制度は、サービス削減と負担増を市民に押し付け、介護報酬引き下げで職員の労働条件が悪化し、人材不足を招いてきた。軽度者が専門的ケアを受けられなくなると、重度化が一気に進み、保険給付費はかえって増加することになる。

28年度から旧町村で下水道使用料が引き上げられる。小学校の統廃合を進め、過疎地域の通学環境を悪化させ、人口流出と出生数の激減、地域格差を拡大させており、大問題だ。

地域の合意がなくなると統廃合を進めることは住民自治と民主主義に反し容認できない。

市の新年度予算の特徴は、政府の「地方創生加速化交付金」など

「1面のつづき」  
「12月7日に提出した計画変更報告を、1月に入ってから『鶴岡1市で報告の出し直しが出来ないか』と鶴岡市から問い合わせがあり、県では出来ない旨返答した」と答えた。

変更報告を両市町名で提出したことを提出時点で知っていた可能性があり、「3月2日に初めて知った」という報告は虚偽の疑いが強く、質す必要がある。

変更された「地域計画」は未だ議員に公表されていない。また、議員が資料請求を行っても「情報公開請求されているものは出せない」となる使用料統一が実施される。

全国的にも最高額の水準にある下水道使用料は、引き下げで統一すべきだ。

今回の一連のゴミ処理問題は、鶴岡市政運営への不信感を作り出した。自治体としての「品格」が問われている問題である。3名の職員の処分をもって終わりとするわけにはいかない。市が問題の全体像・原因・責任を明らかにすることが信頼回復の道である。

市当局がその責任を果たしていない以上、市民から市政運営の管理監督を付託されている議会がそれを行うべきである。

憲法違反の戦争法の施行を許さず、市民の期待に応えて、平和都市推進事業に力を入れるなど憲法をくらしに活かす地方政治を実現することを求める。

# 戦争法を廃止に!

市民集会に220人参加



19日、マリカ広場で行われた「戦争法・秘密保護法廃止、憲法改悪を許さない市民集会」に220人が参加しました。元自衛隊員の森村真人さんが特別報告、リレートークで関徹真議が「戦争法廃止、立憲主義の回復にむけ参院選での野党共闘を実現しよう」と訴えました。

### 温海建設事務室入札結果 ( ) 内は予定価格

3月17日入札分  
・早田9号線道路改良工事(債務負担行為)(早田地内)  
(株)アツケン 2,700,000円(3,022,000円) 工期~5/25 (落札率89.3%)

### 土木課入札結果 ( ) 内は予定価格

3月17日入札分  
・大泉橋鳥居町切添大橋線道路改良工事(債務負担行為)(鳥居町地内)  
エスケイ建設(有) 2,080,000円(2,661,000円) 工期~6/15 (落札率78.2%)  
・本町三丁目井岡線ほか1路線道路改良工事(債務負担行為)(本町三丁目地内)  
(有)諏訪建設 9,480,000円(9,990,000円) 工期~7/11 (落札率94.9%)  
・鉄工団地2号線ほか1路線道路改良工事(債務負担行為)(下清水地内)  
(株)五十嵐建業 9,750,000円(10,106,000円) 工期~6/17 (落札率96.5%)

### 南部建設事務室入札結果 ( ) 内は予定価格

3月17日入札分  
・冠水対策事業 繁岡地区排水路整備工事(債務負担行為)(大鳥地内)  
(株)新栄 2,390,000円(2,399,000円) 工期~7/1 (落札率99.6%)  
・市道細越線ほか3路線側溝改良工事(債務負担行為)(本郷・上名川地内)  
斎藤建設(株) 3,860,000円(4,676,000円) 工期~7/8 (落札率82.5%)  
・中学校板井川線・平田山線表層改良工事(債務負担行為)(東荒屋・黒川地内)  
(有)大滝組 2,300,000円(2,485,000円) 工期~6/17 (落札率92.6%)